

炭素を含むマルテンサイト鋼における強化機構に関する研究

井戸原, 修

<https://hdl.handle.net/2324/7363763>

出版情報 : Kyushu University, 2024, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :



氏 名	井戸原 修			
論 文 名	炭素を含むマルテンサイト鋼における強化機構に関する研究			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	土山 聡宏
	副 査	九州大学	教授	田中 將己
	副 査	九州大学	教授	重里 元一

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、炭素を含むマルテンサイト鋼の強度における組織サイズの影響、固溶炭素の影響、転位密度の影響を分離評価することに成功し、さらに焼入れ時に生じる自己焼戻しの影響も明らかにしている。従来のマルテンサイト鋼の強度や靱性の理解を大きく進展させる本研究の成果は、今後の高強度構造材料の開発に重要な指針を示すものであり、材料工学の分野において寄与するところが多い。よって、本論文は博士(工学)の学位論文に値すると認める。